

YAMA_HE_SAMMPO_IKOU

さんぽき
かみきた山歩記-012

失尾～棚瀧山
(失尾 646m・棚瀧山 952m)



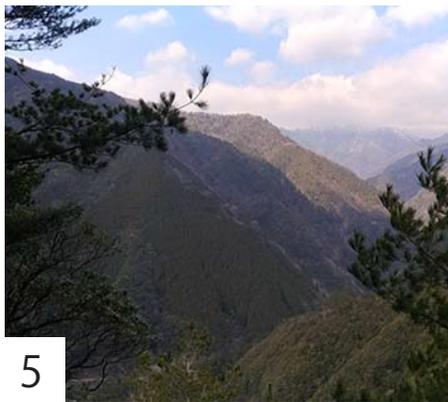
棚瀧山から見える奥駈道。うっすら白くなっている稜線の右側は弥山・八経ヶ岳で、一番左側は仏生ヶ岳
写真中央には上北一の清流といっても過言ではない、白川又川が流れる



1：白川発電所付近にあるオソゴエトンネル脇から山へ入る。北山川の水量が
ずいぶん少ない 2：山へ上がっていく
めのはしごが設置されていた 3：失尾に
向かうのは、ひたすら尾根通し。途中、
木の梯子が設置されいたり、簡単な階
段が整備されている箇所もあった
4：失尾のピークは四等三角点。

地蔵様の祠を過ぎると、
を外れると途端に悪路
となる。空になったお
旧道へ回り込む。国道
を外れると途端に悪路
となる。空になったお
旧道へ回り込む。国道
を外れると途端に悪路
となる。空になったお
旧道へ回り込む。国道
を外れると途端に悪路
となる。空になったお
旧道へ回り込む。国道

も
うほとんど一年前になるが、今年の八日薬師のときのこと。一人の紳士が「協力隊の小谷さんですか？」と声をかけてくださった。協力隊新聞を読んでいたからさうらしく、上北の山のことを色々教えてくださった。ご自身は奈良市内にお住まいだが、友人もこちらにいらっしゃるようで、よく足を運んでくださっているとのこと。山もたくさん歩かれています。上北にあるマイナーな山のこともよくご存じだった。これもなにかの御縁だな...ということで、連絡先を交換して「では、また！」と別れた。
その後、春になる少し前の3月。「一緒に上北の山を歩きますか？」とお誘いがあり、訪れたのが今回の「失尾～棚瀧山」。棚瀧山は、役場の裏手にある山をひたすら上っていけばあるピークだが、白川発電所付近から山に入ると、失尾というマイナーな山頂と繋いでプチ縦走できる。ちなみに、今回は棚瀧山から道の駅方面へ下山したが、そのまま大梅山へつなげており、さらには現在協力隊の真下氏が整備している一ノタワへの登山道へとつながる。
国道一六九号線のオソゴエトンネル南側から、旧道へ回り込む。国道を外れると途端に悪路となる。空になったお地蔵様の祠を過ぎると、



尾根へ上がる鉄の階段が現れた。作業用なのか登山用なのか？尾根上には、木のはしごや階段が整備された跡がある。踏み跡もつつすらとあり、マイナーな三角点を求めて歩く人がまれにいたようだ。鉄の階段から上がり始めて約1時間で失尾のピークに到着。紳士は、自作の山頂標識をザックから取り出し、付近の手頃な立ち木に括りつけた。見覚えのある山頂標識。確か上北山村内のマイナーピークでお目にかかったことがある。紳士がつけてくれたのか？。人が訪れることの少ない山頂には、何も表示のないところが少なくない。地図を見ながら、探り探り歩いてきた登山者に、この標識は「あ！山頂ついた！良かった。道間違っていないね」と思える安心材料だったりもするのだ。失尾からもひたすらに尾根通しに進む。左手方面を見ると、ずいぶん下のほうに白川又林道が見える。林道奥に目を向けると、遠くに弥山・八経ヶ岳の稜線が雪で白くなっているのも見える。馬酔木などが生い茂って歩きにくいところや、木の根っこが入り組んでアスレチックみたいになっている急登をよいしょよいしょとひたすら上る。ふと右手方面を見下ろすと、木々の間から河合の集落、ちよつど八坂神社のあたりが見える。そこからさらに傾斜が増してきた。木がたくさん生えているので怖さはないが、左右が切れ落ちていく箇所などもあり。失尾から約3時間。尾根道は林道と合流し、程なくして棚瀧山へ到着。ここでも、自作の山頂標識を設置して、本日のミッションは終了。棚瀧山から見る弥山・八経ヶ岳の稜線は、ずいぶんと近くに見える。さて、ここからは緩い斜面を道の駅方面に下っていくだけ…と思っていたが、思ったよりも急傾斜であった。山頂から1時間ほどで無事に道の駅付近へ下山。どつぱりと上北マイナーピークを楽しんだ一日でした。

5：失尾から棚瀧山へ向かう途中。左手方向、ずいぶん下に白川又林道が見える。6：木の合間から、河合集落が見える。7：棚瀧山に近づいてくると、ますます急登になってくる。岩や木の根が入り組んで、アスレチックみたいになっている。8：本日の最終目的のピーク棚瀧山は三等三角点。

【編集後記】

小椽集落にあり現在休業中の「民宿 100 年」へ、年内のうちに引っ越しをします。今住んでいる桜の平団地からすぐ近くなるので、ぼちぼちと荷物を運び込めばいいか…と思っのんびりしていたけど、時間は知らぬ間に進み気が付けば年越しまであと 20 日ほどになってしまった…。年末年始を新しい場所で晴れ晴れしく過ごせるように、がんばって作業を進めなくては。引っ越しが片付いたら、お茶でも飲み「民宿 100 年」に遊びに来てください！

行政便り 上北山村通信「山へ散歩いこう」
 発行 地域おこし協力隊 小谷雅美
 発刊 偶数月第二水曜日
 連絡先 090-2064-4971

*小谷雅美協力隊員の山行記録は、ブログでも読めます「山へ散歩いこう」で検索してみてください☆